

Organometallic Seminar XXXVI

「分子触媒化学の新パラダイム」

主催：触媒学会(有機金属研究会)・九州大学先端物質化学研究所・G-COE「新炭素資源学」
共催：日本化学会・有機合成化学協会

日時：12月16日(火) 13時より

会場：九州大学国際ホール

(福岡市東区箱崎6-10-1)

1. 「反応性炭素-炭素多重結合種の触媒的ジメタル化反応」
(広島大学) 吉田 拓人
2. 「強酸・強塩基触媒の化学から中性分子触媒化学への転換を目指して」
(名古屋大学) 斎藤 進
3. 「コバルトカルボニル錯体触媒を代替する金ナノ粒子と担体酸化物の協同効果」
(九州大学) 徳永 信
4. 「レニウム触媒を用いる炭素-炭素結合形成」
(岡山大学) 高井 和彦, 國信 洋一郎

参加申込方法：当日参加も可能ですが、できるだけ12/12(金)までに参加申込をして下さい。申込方法の詳細はHP(<http://www.shokubai.org/com/organo/>)を参照して下さい。

申込・問合せ先：812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

九州大学理学研究院化学部門 桑野 良一